

# COMPASS 発達支援センター坂出

令和5年度

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	7		法令で定める適切な基準を満たし児童が過ごしやすい環境設定にしています。	
	2	7		国の定める配置基準を満たし、より良い支援ができるよう今後も適切な人員配置に努めます。	
	3	7		室内に段差はなく、十分な広さの通路が確保されている。 支援が必要な児童には手を繋ぐなど安全面に配慮しています。	
業務改善	4	7		児童が活動しやすい動線を作ったり、机や椅子、療育に使用する道具玩具等の消毒を行い、日々より良い環境作りを心がけています。	
	5	7		毎月フレクシオン会議の中で日々の業務および改善点を話し合い記録を取っているため未参加の職員とも情報共有できています。	
	6	7		COMPASS 発達支援センター公式 Web サイトにて公開しております。	今後も公式 Web サイトで公開してまいります。
	7	7		現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。
	8	7		コロナ禍で研修の機会が制限されていたため事業所内で研修の機会を設けスキルアップを目指しています。	
適切な支援の提供	9	7		アセスメントを適切に行い、児童と保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	
	10	7		児童の適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	
	11	7		活動プログラムの立案をチームで行っている	
	12	7		職員間で情報交換し、固定化を避けた個々のプログラムを策定しています。	
	13	7		児童の課題に応じた個別活動と集団活動の両方を適切に組み合わせた計画を作成しています。	
	14	7		児童の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて放課後等デイサービス計画を作成している	
	15	6	1	職員間でその日の役割分担や支援内容について打ち合わせを行い確認しています。	
	16	5	2	現場でいる職員で振り返りを行います。その場にはない職員にはノートを活用し共通理解が図れるように努めています。	
	17	7		日々の療育内容を必ず記録として残し支援の改善につなげています。	
	18	7		6か月以内に必ずモニタリングを行い保護者様のニーズや児童の状況を把握し、見直しを行っています。	
関係機関や保護者様との連携	19	7		ガイドラインに沿って児童一人ひとりに合わせた基本の活動を取り入れ支援を行っています。	
	20	7		児童発達支援管理責任者や管理者が出席しています。	
	21	7		送迎時に学校であったことなどを共有していただくようにし、送迎時間の変更等については保護者様や学校から連絡いただくよう連携しています。	
	22	7		現在の療育が必要な児童は在籍しておりません。	事業所は重症心身障害以外の児童が対象となっていることもあり、今後受け入れ希望があった場合は、慎重に検討し、受け入れ体制・事業所のあり方について模索してまいります。
	23	7		関わっていた園や事業所等と担当者会議等で情報共有と相互理解に努めています。	
	24	7		現在までに該当する児童がいないため、行っていません。	
	25	7		専門機関と連携を行い、情報共有に努めています。	
	26	7		コロナ禍のため今年度は交流の企画はできておりません。	
	27	7		コロナ禍でもあり協議会への参加の機会はありませんでした。	
	28	7		送迎時に保護者様と話し、その日の様子を必ず伝えあい、共通理解が持てるようにしています。	
保護者様への説明責任等	29	7		保護者様と児童の現在の状況を一緒に把握し色々な支援方法を考え、適切な助言ができるように心がけています。	
	30	7		契約時に丁寧に説明するよう努めています。	
	31	7		保護者様と良い関係を築き、気持ちに寄り添いながら連携し支援につなげていけるようにしています。	
	32	7		本年度はコロナ禍の為、父母会を開催する機会を持つことはできませんでした。	
	33	7		運営規定は事業所入り口に掲示し、常に確認していただき迅速な対応ができるようにしています。	
	34	7		行事予定や活動内容は連絡帳やカレンダーに記載しています。	
	35	7		事業所内の個人情報書類は鍵付き書庫に保管しています。	
	36	7		保護者様の状況や児童の特性に合わせて情報伝達や意思疎通への配慮を行っています。	
	37	7		今年度はコロナ禍で地域住民を招待する機会を持つことはできませんでした。	
	38	7		事業所内にマニュアルや対策を掲示し保護者様にも伝えていきます。年間計画を立て訓練を行っています。	
非常時等の対応	39	7		保護者様の状況や児童の特性に合わせて情報伝達や意思疎通への配慮を行っています。	
	40	7		年に1回社内で研修を行っています。	
	41	7		やむを得ず身体拘束を行うときは保護者様の同意を得ず身体拘束を行うことはできません。	
	42	7		全職員で周知徹底に努めています。	
	43	7		全職員で周知徹底に努めています。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。